

宇和島市障害者協議会

みんなが関われる関係づくりのため

肢体、聴覚、視覚などに障がいがある人の交流や相談の場づくりに取り組んでいるのが宇和島市障害者協議会の皆さんです。

本市合併の際に1市3町の各団体が統合して設立しました。障がいがある人が集まり、障がい福祉への啓発活動などを行っています。また、障がいを理由にひきこもりがちになる人もいるため、交流活動にも力を入れています。毎年10月には障がい者運動会を開催し、身体を動かしながら互いに交流したり、2月には「障がい者しあわせのつどい」を総合福祉センターで開催し、演劇や太鼓

演奏、カラオケ披露などで楽しんでいます。

現在、活動時のメンバー不足が課題となっています。これまでは、障がいのある本人が中心メンバーでしたが、子どもや親など家族に障がいがある場合でも参加できるよう間口を広げています。協議会の皆さんは、「障がいの有無に関わらず障がい福祉への啓発につなげたい。そのためにも、もっと多くの人に関われる活動を展開していきたい」と話してくれました。

※参加希望は福祉課☎24-1111内線2151まで。



有料広告